

CTP 継続研修報告書のご記入について

CTP 継続には、年間 20 単位が必要となります。「CTP 継続研修報告書」をご提出下さい。

報告書の記入の仕方は次の通りです。ご不明な点等ありましたら、事務局へお問い合わせ下さい。

1. 年月日 . . . セミナー等の開催日をご記入下さい。書籍・雑誌の場合は、読み始めた日をご記入下さい。（例）2018/04/01
2. 時間 . . . セミナー等の開催時間をご記入下さい。書籍・雑誌の場合は、読書時間数をご記入下さい。（例）13:00～17:00 4 時間
3. 主催者・出版社 . . . セミナー等の主催者をご記入下さい。書籍・雑誌の場合は、出版社名をご記入下さい。（例）〇〇出版
4. 講演者・著作者 . . . セミナー等の講師、講演者をご記入下さい。書籍・雑誌の場合は、著者名をご記入下さい。（例）鈴木太郎
5. 主題 . . . セミナー等のテーマ、演題をご記入下さい。（例）事業再生の実務～事例から学ぶ
書籍の場合は書名、雑誌の場合は雑誌名と発行日（何年何月号）をご記入下さい。（例）季刊 事業再生と債権管理 2017.7.5 号
6. 研修内容要約 . . . セミナー等の内容、書籍・雑誌の内容の要約をご記入下さい。
7. 申請単位 . . . 「CTP 継続研修単位表」に基づき、単位数をご記入下さい。
8. セミナー・書籍・雑誌・講師・執筆 . . . 「CTP 継続研修単位表」に基づき、該当項目を○で囲んで下さい。

【CTP 継続研修単位表】

項目	内容	例	単位	基準
セミナー	米国 TMA コンベンションへの参加	米国 TMA 主催コンベンションへの参加	20	2 日間
セミナー	当協会主催・共催セミナーへの参加	当協会主催・共催セミナー・勉強会等への参加	5	1 講座
セミナー	事業再生関連セミナーへの参加	税理士・会計士・診断士協会等のセミナー、SRC セミナー、事業再生実務家協会勉強会等	2	1 講座
書籍	事業再生関連書籍の購読	市販の書籍	2	1 冊
雑誌	事業再生関連雑誌の購読	「事業再生と債権管理」(金融財政事情研究会)等	1	1 冊
講師	事業再生関連セミナーの講師	事業再生関連のセミナー、研修、講座等の講師を務めた場合	5	1 講座
執筆	事業再生関連書籍の執筆		10	1 冊
執筆	事業再生関連雑誌への執筆	当協会会報誌、事業再生関連雑誌等への執筆	4	1 記事
活動	当協会・TMA の活動協力	当協会の活動への協力 (例)国際会議実行委員会委員	5	1 回

お問合せ先

一般社団法人日本ターンアラウンド・マネジメント協会（日本TMA）

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-7-1 新宿 171 ビル 7F

TEL: 03 - 5269 - 5054 / FAX: 03 - 5269 - 1482 / E-mail: jim@tmajapan.jp / URL: http://www.tmajapan.jp

報告書用紙はウェブサイトからもダウンロードして頂けます。